


# 並木便り

高島市  
マキノ

2023/2

マキノの  
メタセコイア並木を  
守り育てる会

 "四季遊園"マキノ  
VOL.11

現在の会員状況  
2023.1.1 現在

会員数 85名  
(団体会員含む)

**会員募集中!!**

詳しくは、下記公式HPを  
ご覧の上、「入会申込書」  
をダウンロードして下さい

公式HP:

[メタセコイア.com](http://メタセコイア.com)

## 百瀬川隧道撤去 ～利便性の更なる向よへ～

現在の百瀬川隧道は、今から約百年前の大正十四年七月十六日に工事が完了したと伝わります。

この隧道は、それまで堤防の上に架けられていた橋が、急な坂道を伴うもので同所が通行上の「難所」とされていたところ、「地元住民の熱望と道路行政機関の理解によって完成」(『マキノ町誌』より引用)したものです。

しかし今日に至っては、通行車両の大型化により



撤去前の様子



撤去工事の様子



地元集落説明会の様子 (11月21日)

隧道内での離合が出来なくなり、改めて通行上の難所となっておりました。

本会といたしましても大型観光バスがメタセコイア並木道へ来訪する際、迂回路として隣接集落内を通行する状況になってきたこと等から、度々この隧道撤去について関係行政機関へ要望をしてきたところ、令和五年度中には撤去および道路拡幅の工事が完了する見込みとなるに至りました。

今回の隧道撤去は、一連の百瀬川河川工事に伴い実現する運びですが、この工事により地域に訪れる観光客だけでなく、地元住民にとっても通行上の利便性が向上することになりますので、まさに今回も「地元住民の熱望と道路行政機関の理解」によって実施されるものと言えます。

本工事の実現に向けてご尽力頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

## フォトコンテスト受賞者発表

### ～やっばり雪化粧したレアな写真の方が良い?～

第九回目となった「メタセコイア並木フォトコンテスト」では、下記の三名の方の作品が入賞となりました。おめでとうございました。

このコンテストは、毎年度末に開催しており、応募作品については撮影時期の指定は設けていないものの、募集期間が冬という事もありそのシーズンに積雪があったかどうかやメタセコイアが雪化粧したかどうかが応募作品数に大きく影響いたします。

ですので、主催者側からしても「やっばり積雪のある年の方が良い」とは言えるのですが、(但しあまりに多いのもそれはそれで除雪に困るのですが...)昨シーズンのように数回りの大雪となった場合

現在、第十回目となるコンテスト作品のご応募を受け付けておりますので、ご応募をお考えの方は、このあたりも作品選定の参考にしてみてください。



特選 「紅葉並木に虹の架け橋」  
(彦根市在住) 平 尚治 様



佳作 「青空へ続く並木道」  
(栗東市在住) 長谷川 悟 様



入選 「薫風そよぐ」  
(高島市在住) 駒井 隆広 様

# 清掃活動の1報告

清掃活動を通じて地域の「輪」が広がっています

昨年十一月二十日(火)に実施された毎年恒例の一斉清掃には七十七名の方にご参加頂きました。年末ご多用の中ご参加頂きありがとうございます。

当日は天候にも恵まれ、また関係団体からの清掃用車両のご協力や新たにメタセコイア並木道周辺で作業を始められた方のご参加もあり、落ち葉の多い中ではありましたが、スムーズに作業を



終わることが出来ましたが、地道な作業ではありますが、本会活動の要と



なる作業なので、今後ともご協力の程お願い申し上げます。

# 通常総会開催の1報告

新型コロナウィルス感染症拡大の影響から、今年度についても会員の皆様からの書面議決書の提出という形で開催をさせて頂きました。

昨年度に実施した剪定作業等の活動報告や収支決算、次年度の活動計画や収支予算等、全ての議案についてご承認を頂きました。

# 補植作業

く少しずつ確実に

過去の台風で倒木被害を受けた跡地や未植栽区間への補植作業については、昨年度までに計十本の補植が完了しました。

初年度は樹高約二mの苗木を植栽いたしました。翌年度からは、より早い成長が見込めるように三m強の大きな苗木を手配し植栽しております。

これに伴い苗木の単価が上ががり、予算上補植完了までの年数が延びることにはなりますが、大樹に囲まれた幼木を育てる



上ではやむを得ないところではあります。今年度末も三本の植栽を予定しております。

# K氏のつばやき

先日、北海道のニセコ町に行ってきました。「カタカナの町」として旧マキノ町と姉妹都市交流があった町で、今でも「ニセコ・マキノ交流会」という組織が中心となって相互訪問事業などがおこなわれています。

今年度はマキノ地域からニセコ町を訪問するとの事でお誘い頂き行ってきました!

幸い道中の天候にも恵まれ、ニセコ町長への表敬訪問や先方交流会会員様との親睦会、町内各施設の視察など二泊三日の行程で訪れ、とても有意義なものでした。

特に、ニセコ町役場での意見交換会では、町長から「小さい町ではあるが道内では珍しく人口が増加傾向にあり、新規に住宅整備を検討している」旨のご発言がありました。インバウンドを含む宿泊需要が多い中で雇用された若年就業者が町内に定住するという、いわば観光産業が先導する形での地域振興の典型例のようにも思いました。

同町の統計資料には「主要産業は農業と、観光を中心としたサービスマスの二つである。」と明記されてお

# ＜今後の活動予定＞

- ～3月中旬 並木フォトコンテスト
- 3月下旬 清掃作業 (側溝清掃・枝拾い)
- 6月下旬 通常総会



「千万人と雖も吾往かん」

り、観光振興に対する「ふれない姿勢」を読み取ることが出来ます。

# 新しい遊歩道

く安全に歩ける並木道になりました

前回号でお伝えいたしました、並木道遊歩道の整備工事が完了いたしました!

今回の整備により歩行者が路上から退避できるようにになり、観光客に限らず地元の方も安心して歩ける道となりました。関係者の皆様ありがとうございました。

昨年の紅葉シーズンにも多くの方がご利用されており、観光客の導線



考える上でも大切な通路となりそうです。

# 今号のお店

## 銀ちゃん



2020年に開業し、昨年に現在の並木道沿いに移転された「焼き芋」メインのお店で、クロッカやたこ焼きなども販売されています。オーナーの愛想の良さもあって親しみやすく、テレビ番組でも取り上げられるなど大人気。お芋片手に並木道を散歩するのも良いものです。